

あきた PTAきた た



全校行事 田植え (山谷小学校)

ひとつになろう、東北PTA！ 会長 加藤 寿一



このたびの『東日本大震災』でお亡くなりになった多くの方々のご冥福を謹んでお祈りいたしますとともに、被害にあわれた方々に心からお見舞いを申し上げます。震災の爪あととはあまりにも大きく、まだまだ道のりは遠いかもしませんが、いまこそ東北、日本がひとつになって一日も早い復興に向け努力することを会員一同、誓い合いたいと思います。

私たちは、今年九月の東北ブロック研究大会 秋田大会開催に向け、準備を進めてまいりました。しかし、この度の震災で「開催中止やむなし」との声がががりました。そのとき、震災の被害を受けた東北各県、仙台市の会長から「このようなきだからこそ、秋田で東北大会を成功させ、全国に元気ががんばっていることを発信してほしい」との声に後押しされ、皆さんの熱い思いに答えるべく、日程を短縮し大会の開催を決定いたしました。

県内各地で開く予定だった、分科会の準備を積極的に進めていただいております郡市P連の皆様には、結果的にご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。日程を短縮した一日開催とは申しませんが、震災復興に向け努力している中、東北各地からわざわざおおいでになる私たちの仲間へのおもてなしの心を大事にしたいと

思いますので、なお一層のご協力をお願いいたします。

今回の震災では、児童生徒、保護者、それに教育関係者など多くの仲間が被災されました。この機に及んで、私たちは今何ができるのか、何をするべきなのか、同じPTAの仲間として協力できることはないかを考えさせられます。その中で同じ子どもを持つ親だから気がつくことも多いはずですが、同じ東北人として、保護者として、PTAとして、今の私たちにできることを一つずつ無理せずやっていきたいと思えます。今はマスコミが連日のように震災報道しておりますが、きつと日が経つにつれだんだんとその数は少なくなり、残念ながら人々の関心は震災から徐々に離れていくと考えられます。そのときにこそ、子どもたちのために私たちPTAができることは何かをもう一度考えていただきたいのです。

また、震災の記憶や教訓を、私たちの子どもたちに長く伝え続けてもらうようにしなければなりません。どうか、震災に対する今の気持ちや考えを風化させることなく、次の世代に継承する努力をしていただきたいと思います。

今年度は、様々な意味で記憶に残る一年になりそうです。愛してやまない子どもたちのために皆さんとともに、一つになって活発な活動をすることを目指したいと思います。

みんなで一緒にやりましょう。



愛ある子育て、夢ある子育て

【発行】秋田県PTA連合会 【事務局】秋田市山王中島町1番1号秋田県生涯学習センター内
TEL (018) 864-8975 FAX (018) 824-7935 E-mail:pta-akita@helen.ocn.ne.jp http://www.pta-akita.com

平成23年度 定期総会開催される

去る6月4日(土) アキタパークホテルを会場に本年度の定期総会が開催され、事業報告、決算、事業計画案、予算案、新役員が承認されました。



「笑顔」
秋田県PTA連合会 副会長 菅生 努

被災地で小学生の子どもがインタビュに答えていた。明るい笑顔が印象的であった。どんなにかつらいことがあったらうに。その笑顔に救われる思いがしたと同時に、きっとこの笑顔はこれからの苦難を乗り越えていくだろうと思った。私の好きな詞に次のような一節がある。
「いいことがあつてこそその笑顔じゃなくて、笑顔でいりゃいいこと、あると思えたら、それがいいことの序章です。」
何も起こらないかもしれないけど明日へこぎ出す勇気を持つことの大切さを唄っている詩だ。笑顔は、人と人とを優しく結び絆を生む。
九月、開催が危ぶまれた東北ブロック研究大会秋田大会が開かれる。お客様を最高の笑顔で出迎えよう。心からの笑顔は何よりのおもてなしになる。「秋田に来て元気になった。」と言ってもらえるように。
PTA活動もどうせやるなら、笑顔で楽しく取り組みたいものだ。すべては明るい未来を切り開く子どもたちのためなのだから。



我が家の屁理屈合戦
秋田県PTA連合会 副会長 工藤 晃

「ゲーム欲しい！」「ゲーム買って！」
「じじはばにゲーム買ってもらっていいいべ！」
「貯金でゲーム買おう！」「だめだ！」
「なんで？友達みんな持っているで」「なんで買ってけねの？」
「おめがだご愛してらったいば！」
「愛してらったいば欲しいもの買ってけれじゃ！」
「おめがだの人生さ必要ね！」
「友達と遊ぶに必要だし、仲間の話さ入れねもん！」
「ゲームよりおもしろ話考えていげ！」
「そもそも、ゲーム作ってる人も売ってる人も自分がたの生活のために仕事してるだけだ。ゲームを買ってあそぶ子供達がどんな成長するかなんて、誰も考えてねど。おめがだの将来の事を愛情をもって考えれば、おつかねえしてゲームなんて与えられね！」
「そんな事言つたつて、夜やつてるの知つてると！」
「こんな立派な大人でもやめられなくなるから、やつぱりゲームはだめだったびよん！」



PTA活動とは？
秋田県PTA連合会 副会長 成沢 裕之

にかほ市PTA連合会の成沢と申します。
今年度、単Pで会長を拝命したと思いきや、市のローテーションでは会長当番校に当たり、さらに県PTA副会長とあれよあれよという間にたくさんのお役が付いてしまいました。
早速、各団体よりたくさんのご案内をいただき、こんなところでも驚き戸惑っているのが正直なところですが、これも貴重な経験と前向きに1年間努めさせていただきますのでよろしくお願いたします。
PTA活動といえば、どの学校でも敬遠されがちですが、PTA活動の一番良いところは先生と親が共に酒を酌み交わす機会に、腹を割って話ができることではないでしょうか。私の酒好きもありませんが、懇親会には欠かさず出席しております。ともかく、学校、家庭での子の様子、悩みなど普段話せないことも酒の勢いで話せることもあると思います。まずは「PTAなんて」と、はなから突き放さず気軽に懇親会から参加してみたいかがでしょうか。
お父さんよりのメッセージになりましたが、先生と親との会話がPTAの原点であり、共に協力してこそ子どもたちの健全な成長へつながるものと確信しております。



「親と子のふれあいの時間」
秋田県PTA連合会 副会長 齋藤 伸二

最近、天気の良い休日の夕方、息子を誘って近くの池にサツコ釣りに出かけるようになった。きっかけは、百円ショップで見かけた釣り道具セットを、何気なく買ったことだった。最初、あまり期待しない息子誘って出かけてみたら、何と味いきなり大きなフナが釣れてしまった。これに味をしめて釣りに出かけるようになった。最近では、行けば必ず釣れるようになった。小一時間息子と一緒に釣り糸を垂らして、小さなバケツはフナやオイカワやタナゴで一杯になる。最近では息子に負けるようになった。「今日はお父さんの負けだあ」褒めあげた。ニンマリと満足顔に負けた。そんな他愛もない時間を私も息子も心から楽しんでいる。お金では決して買えない、かけがえのない至福のひと時である。
しかし、子どもはやがて巣立つ。残っている時間で「何を伝えてやるか」考えるようになった。PTA活動を通して、思いを共有することができれば幸いである。

平成23年度 秋田県PTA連合会役員

副会長 菅生 努
参事 齋藤 伸二
監事 成沢 裕之
委員 齋藤 伸二、菅生 努、成沢 裕之、伊藤 順、佐藤 嘉、丸山 弘、秋山 幸、渡辺 孝、斎藤 裕、藤生 伸、藤田 裕、加藤 晃

平成23年度 秋田県PTA安全互助会役員

会長 加藤 寿一
副会長 秋田/勝平小
以下役員は県P連と同じ

平成23年度 各都市PTA連合会事務局長	秋田県PTA連合会役員	安全互助会役員
加の 大館・北秋田	秋田/勝平小	湯沢雄勝
能代山本	能代山本/二ツ井小	美郷/大森小
湯上・南秋田	秋田/勝平中	横手/三輪中
男鹿	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
秋田	秋田/勝平中	湯沢雄勝/三輪中
由利本荘	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
にかほ	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
大仙	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
仙北	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
美郷	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
横手	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
湯沢雄勝	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
石川	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
田代	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
岡田	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
中野	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
文島	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
芳野	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
八幡	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
扇田	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
二ツ井	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
羽城中	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
船川第一小	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
勝平中	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
仁賀保中	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
平和中	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
白岩小	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
仙南西小	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中
山田中	秋田/勝平小	湯沢雄勝/三輪中

PTAと行政の連携で、家庭教育のさらなる充実を！

秋田県教育庁生涯学習課

家庭教育はすべての教育の出発点であり、家庭は常に子どもの心の拠り所となるものです。しかし、近年は社会環境の変化などを背景に、仕事で忙しい家庭や地域の中で孤立しがちな家庭など、様々な困難や課題を抱える家庭も見られるようになりました。

また、不登校、児童虐待、インターネットの有害情報など、家庭を取り巻く問題の複雑化・多様化も進んでおり、学校や行政だけでなく、企業や地域住民も含めて社会全体で家庭教育を支えることが必要となっています。そのためにも、学校・家庭・地域の架け橋であるPTA会員の皆様との連携・協力が不可欠であることは言うまでもありません。

ここでは、家庭教育の充実を目的として、当課と秋田県PTA連合会が一緒に進めている三つの取組をご紹介します。

【秋田県家庭教育支援制度「我が社は家庭教育応援団」】

PTAや学校行事に参加しやすい職場環境づくりや、家族ぐるみでの行事参加を奨励するなど、社員の家庭教育に理解のある企業に「家庭教育応援団」として登録していただく取組を実施しています。平成二十三年六月現在で、七十九の企業が団体に登録をいたしており、今後もさらなる拡充を目指しているところです。（登録企業の一覧は、県のホームページでもご覧いただけます）

秋田県PTA連合会には、立ち上げ時のアドバイスや、事業の紹介などでご協力をいただいております。

今後、多くの企業にこの取組の意義をご理解いただき、家庭教育支援の輪を広げていくため、会員の皆様からも、それぞれの職場や地域の企業へのご紹介と、登録の呼びかけを引き続きお願いいたします。

【青少年を取り巻く有害情報対策】

子どもの身近にある成人向け図書や、出会い系サイトをはじめとするインターネットの有害サイトといった有害情報は、子どもの健全な成長を妨げる大きな問題となっており、会員の皆様も高い関心をお持ちのことと思います。

有害情報対策には、地域の理解と協力が何より大切であり、これまで成人向け図書の区分陳列実態調査や、徹底した区分陳列を行っている店舗を優良店として認定する「スギツチ花まる本屋さん」運動、携帯電話のフィルタリング利用率向上に向けた取組など



区分別列の実態調査

を、秋田県PTA連合会と一緒に進めてまいりました。また、昨年度行われた「秋田県PTA研究大会」では、分科会として有害情報対策講座を合同開催させていただいたほか、各単位PTAの研修会でも、出前講座を積極的にご活用いただいております。

【父親の参画による地域教育力活性化事業】

近年、父親と子どもと一緒に過ごす時間が少なくなりがちで、親子のコミュニケーションが不足していることが指摘されています。本事業は、PTAの父親会員を中心とした活動グループが、それぞれの趣味・特技や地域の特色を生かして子どもと一緒に体験活動を行うことで、コミュニケーションの機会を増やし、それによつて家庭教育が充実することをねらいとしています。また、全県的な規模で活動が行われ、グループ同士のネットワーク化が図られることも大きな目的です。



おやじの会活動 (神宮寺小学校おやじの会)

平成23年度 社団法人 日本PTA全国協議会

第43回 東北ブロック研究大会

秋田大会

大会主題 **がんばろう 東北PTA**
美の国 詩の国 秋田で語ろう PTAを
～子どもたちのためにいまできること これからのこと～

期 日 平成23年9月18日(日)
会 場 **全体会** 秋田市文化会館

日 程	■9月18日(日) 会場：秋田市文化会館
午前	8:30 開場 受付 9:25 開会式 開会行事・表彰式 10:45 休憩 12:00 記念講演 昼食
午後	13:00 特別プログラム 14:30 アトラクション 15:00 次期開催地挨拶 (山形県)

参加者 東北各県・仙台市PTA会員及び関係者 約1,500名

参加費 1,000円(昼食代含む)

◎記念講演 ◎演題／「今、PTAに求められていること」

地域のつながりが希薄になっている昨今、もう一度PTA活動を活性化し、子どもたちの教育環境の改善や校外・学校教育を理解し協力することが大切です。子どもが危険に晒されることが多いなか、父兄・学校・地域が一体となって子どもを守り、教え導かなければなりません。就労女性の増大などによる社会的変動のなかでは、活動の遂行は困難になってきていますが、今一度「私たち父兄にできることは何か」を考えます。

◎特別プログラム

本大会ならではの特別メニューをご用意いたします。「がんばろう 東北PTA」をテーマに、会員の皆様の勇気づけ、元気づける何かを、誰と誰がするのやら玉手箱の中は当日のご開帳です。

◎アトラクション／秋田市立山王中学校吹奏楽部

1962年に全国大会初出場を遂げてから、これまで33回の全国大会出場を果たし、金賞15回の受賞に輝いている伝統ある名門吹奏楽部です。笑顔いっぱい！元気いっぱい！夢いっぱい！の生徒たちが奏でる音楽をお楽しみください。

— PTA会員の皆様へ —

東日本大震災及び原発で被災されました会員の皆様に心からお見舞い申し上げます。

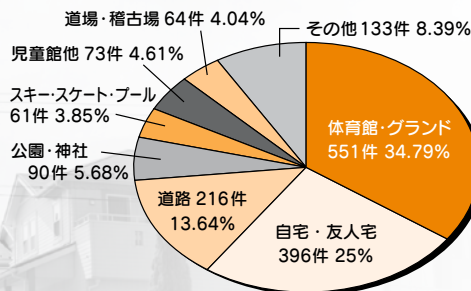
東北ブロック研究大会秋田大会に向けて、準備を進め本年3月初旬、第1次案内を発送して間もなく、未曾有の大震災に見舞われ、大会の開催に逡巡しましたが、「このよくな時こそ東北PTAの団結力ががんばる姿を見せよう」との声が東北各県から寄せられ、大会の開催が決定されました。

1日日程ではありますが、秋田から元気を発信する大会となるよう、多くの会員の皆様の参加をお待ちしております。

平成22年度 児童・生徒・PTA会員の事故実態

		平成21年度	平成22年度
傷害	児童・生徒	1,471	1,584
	PTA会員	38	56
賠償	児童・生徒	84	52
	PTA会員	1	0
総件数		1,594	1,692

児童生徒のケガをした場所



児童・生徒の傷害事故 1,584件

◎態様

- 遊戯中……………580
- スポ小活動中……………504
- 自転車事故……………159
- 日常生活……………207
- 他スポーツ中……………70
- スキー・スケート… 61
- PTA行事中…………… 3
- (うち交通事故……………30)

PTA会員の傷害事故 56件

◎PTA行事

- バレーボール……………27
- 野球……………10
- 運動会・親子レク……………17
- 奉仕活動……………2

◎ケガの内容

- 捻挫……………17
- 骨折……………11
- 腱断裂……………11
- 切傷……………2
- 打撲……………5
- 肉離れ……………10

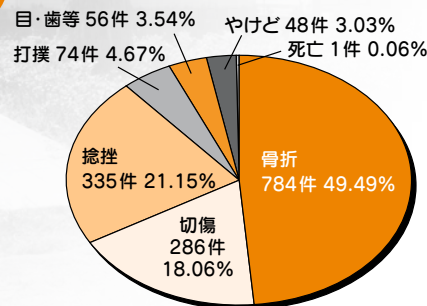
賠償事故 52件

◎児童・生徒/賠償内容…52

- 車の破損……………26
- ガラスの破損……………19
- 眼鏡を壊す……………4
- 人にけがをさせる……………3

◎PTA行事……………0

ケガの内容



編集後記

被災されて秋田県に避難されている会員の皆様に心からお見舞い申し上げます。大震災や原発にもめげずに、季節の移ろいと共に花々は咲き、木々は芽吹き、子どもたちは夏休みを迎えました。県P連は9月の東北大会の準備に追われる毎日です。会員皆様多数のご参加を得て、秋田から元気を発信したいと思っております。(N)

互助会からのお知らせ
間もなく夏休みです。外に出ることが多くなると思いますが、路上で遊んでいる時のケガ、友だち同士でのスポーツ中のケガ、そして家庭内でのケガ、PTA会員の行事中の事故等はすぐに学校へ連絡してください。学校からの連絡に安全互助会はすばやく対応いたします。

旅の情報・ご予約・ショッピング

えきねっと

会員登録 無料 会員募集中!

www.eki-net.com

JR東日本のインターネットサービス「えきねっと」は新幹線・特急のきっぷの申し込みがカンタン便利! 登録も無料! 会員だけの割引サービスも!

「えきねっと」なら携帯電話からも会員登録OK!

「えきねっと」ならパソコンや携帯電話できっぷの申し込みができてとっても便利。

「えきねっと」なら「トクだ値」などおトクなきっぷの申し込みができます。
*列車・区間・座席数に制限があります。くわしくはホームページをご覧ください。

えきねっと www.eki-net.com

くわしくはホームページでご確認ください

パソコンや携帯電話でおトクなきっぷを申し込み

日新火災

お客さまひとりひとりと、顔のみえるおつきあい。

お客さまに最も身近で誠実な損保を目指して

秋田県PTA安全互助会補償制度取扱会社

日新火災海上保険株式会社

秋田支店 〒010-0001 秋田市中通4-5-2 TEL.018-837-5255

日新火災は、ひとりひとりのお客さまとしっかり向きあう

「顔のみえるおつきあい」で、お客さまのご期待にお応えしたいと考えています。